

城北プロコン塾「レポート大賞」受賞者決定!!

3月19日(土)に北とぴあで行われた城北プロコン塾第3期卒塾式の席上で、レポート大賞の審査結果が発表され5名の先生方が入賞されました。入賞者のお名前と論文のタイトルは以下のとおりです。なお、入賞された先生方には5月14日(土)の支部大会で受賞論文のエッセンスをご披露いただく予定です。

優秀賞 粕谷智和先生

「喧嘩上等・涙上等 シチュエーション別パート・アルバイト管理術

～帰属意識、モチベーションが薄い従業員をマネジメントするリーダーに捧ぐ～

優良賞 黒川敦先生

「資金もファンもゲットだぜ! ～クラウドファンディング活用のすすめ～

努力賞

石田美帆先生

「40億人の新たなる巨大市場へ! BOPビジネス ～そのシゴトは世界を変える～」

大森良夫先生

「売れる! ホームページを作るためのWEB心理学

～顧客はなぜ「買う」ボタンをクリックしてしまうのか～

杉山淳先生

「新規顧客爆発! 女性脳をつかむマーケティングの極意 ～共感を生むしかけて女ゴコロをつかむ～」



(左から) 杉山先生、大森先生、石田先生、黒川先生、粕谷先生 (左) 講評をする清水副支部長



3月19日(土)無事に卒塾式が修了。学びと気付きの1年間。塾生仲間は娘・息子世代。講師陣の大半は私より年下。年齢が上がるほど減っていく「ご指導ご鞭撻」の機会と新たな出会いを存分に得ることができた。診断士に限らないが、学び続けなければ、顧客のニーズに対応することはできない。経営環境変化への対応に苦慮する顧客企業の力になるには、勉学・研鑽と情報収集は必要不可欠である。プロコン塾で学ぶことは、そのための重要な場の一つであった。塾生の大半は私も含めて登録後1～3年の新人診断士。経験豊富な講師陣の指導に大いに蒙^{もつ}を啓^{ひら}いていただいたと思う。何より塾生はいずれも高い能力と優れた人格の持ち主ばかりで、彼らから学ぶことも多かった。これからも仕事のうえでもプライベートにおいても良き仲間として関わっていくことだろう。最大の悔いは課題のレポートが思うようにできあがらなかったことである。テーマはこのところ注目されている『健康経営』の中小企業向けのスキームだったが、現在進行形のテーマを扱うのはいろいろな意味で難しかった。ちょうど仕事も忙しく十分な時間が取れなかったこともあるが、自分自身の方向性が明確に定まらず、考慮すべき課題の幅広さに、迷い考え戸惑っている内に時間切れになった。まあ、失敗は成功の母である。おかげで提出後も考え続け、新たな視点も見えてきた。これは昨年城北支部で設立を認めていただいた「健康経営研究会」の活動に大いに活かしていきたいと考えている。ということで、今後も引き続き皆様のご指導ご鞭撻をいただければ誠に有り難いと思っている。

【本誌に関する皆さまのご意見、ご要望をお待ちしております】

①皆さまがお持ちの“ネタ”を提供してください

- ・研究会・区会の活動を紹介したい、または、ご自身のセミナーを紹介したい。⇒広報部員が潜入します
- ・ご自身の特技を紹介したい。支部内の方と交流したい。⇒「今月の城北人」のコーナーで紹介します
- ・診断士としてのノウハウを紹介したいなど ⇒特集記事化します。

②皆さまが知りたいことを教えて下さい

- ・企業内診断士の活動状況が知りたい。
 - ・独立するには、どうしたらいいかを知りたい。
- ⇒各種 特集を組んで記事を作成します。

③読者としての(批判も含め)感想をお聞かせください

- ・批判的な内容もお願いします。今後の改善に活用させていただきます。

④本誌編集スタッフ募集中

- ・「隙間時間にちょっと」「アイデアを出すだけ」でも構いません。

問い合わせ先 城北支部 広報部：
johku.kouhou@gmail.comまで よろしくお願ひ致します。

JOUHOKU SHINDAN 誌

～決定！レポート大賞～

2016年4月4日発行

発行者：城北支部長 朝倉久男

編集者：城北支部 広報部